電子入札システム新方式(脱 Java 方式)の パソコン設定について

電子入札クライアント PC で使用する Java のサポートが 2020 年 9 月 30 日をもって終了 になることをうけ、電子入札システムは新方式(脱 Java 方式)に切り替えをします。

(Java のサポートに関する詳細は下記 JACIC のホームページをご参照ください。

http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/data/20191122_oshirase.html)

新方式(脱 Java 方式)は、現在ご利用の電子入札システムのURL とは別のURL になりま す。そのため、ご利用のパソコンにおきましては、新方式(脱 Java 方式)を利用するため のパソコン設定を行う必要があります。設定を行わない場合、下記参考画面のようなエラー が表示されて電子入札システムにログインできません。

新方式(脱 Java 方式)のご利用開始日(最終期限令和2年9月30日)までに次ページ以降の新方式(脱 Java 方式)の設定方法 項番1~3を参照の上、設定をお願いします。

🥌 CALS/EC - ログイン			—		×
00000 電子入札システム	◎ ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●	CALS/EC 電子入札システム 答			Ø
	必要なファイルを読 時刻表示がされるまで、	読み込み中のわります。	7-	クが	変
	Web ページからのメッセージ	×			
	サーバとの接続に失敗しました ブラウザを閉じて始めから操作	と。 岸を行ってください。			
		OK			

(参考)新方式(脱 Java 方式)の設定を行わない場合に表示されるエラー画面

※<u>新方式(脱 Java 方式)の設定をした後でも、現在ご利用の電子入札システム(Java 方</u>式)はご利用いただけますので、お早めに設定いただくようお願いいたします。

- ※新方式(脱 Java 方式)では Java を利用しませんが、利用しているすべての発注機関の 切替えが終わるまで(令和2年9月予定)は、Java をアンインストールしないことを 推奨しています。
- ※IC カードは現在使用しているものを引き続きご利用いただけます。再度利用者登録を する必要はありません。

新方式(脱 Java 方式)の設定方法

1. 動作保証環境の確認

ご利用のパソコンが下記要件(1)(2)を満たしているかご確認をお願いします。

項目	要件
パソコン	Windows パソコン
CPU	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨
メモリ	32bit 版:1.0GB 以上を推奨 64bit 版:2.0GB 以上を推奨
ハードディスク	1ドライブの空き容量が、1GB 以上
ディスプレイ	1,024×768ピクセル(XGA)以上の解像度
インターフェース	IC カードリーダを接続するための USB ポート 1 つ
IC カードリーダ	ご利用になる電子入札コアシステム対応認証局が指定しているもの

(1) ハードウェア(現行システムからの変更はありません)

(2) ソフトウェア

項目	要件
OS(基本ソフト) (※1)	Windows8.1 エディションなし、Pro (32bit 版/64bit 版) Windows10 Home/Pro (32bit 版/64bit 版) (※1)Windows7 では新方式(脱 Java 方式)をご利用いただけません。 Windows7 をご利用の場合は、上記 OS のパソコンをご準備ください。
ブラウザ	Internet Explorer 11 ※Internet Explorer は 32 bit 版をご利用ください。 ※Windows 8.1 はデスクトップ版の Internet Explorer のみサポート対象となります。 ※Windows 10 に搭載されている Microsoft Edge は使用することができません。 ※Internet Explorer 以外のブラウザ(Chrome、Firefox 等)には対応しておりません。
電子入札システム 関連ソフト	電子入札コアシステム対応認証局より提供されます。 新方式(脱 Java 方式)に対応した最新のソフトウェアが必要になります。
.NET Framework (※2)	.NET Framework 4.6.1 以上 ※Windows8 以降の OS では、購入時より「NET Framework 4.6.1」以上のバージョン がインストールされています。 ご自身でバージョンを確認したい場合は、本資料の「(補足).NET Framework のバージョン確認方法」をご参照ください。

(※2).NET Framework が入っていない場合は、マイクロソフト社のホームページを上、

.NET Framework のインストールをしてください。

【Windows8.1 をご利用の場合】

https://docs.microsoft.com/ja-jp/dotnet/framework/install/on-windows-8-1

【Windows10 をご利用の場合】

https://docs.microsoft.com/ja-jp/dotnet/framework/install/on-windows-10

2. 認証局が提供している最新ソフトウェアのインストール

新方式(脱 Java 方式)を利用するためには、IC カード用ソフトウェアの更新が必要となります。

更新方法は認証局ごとに異なりますので、ご利用の IC カードを購入した電子入札コア システム対応の認証局に確認をお願いします。

【電子入札コアシステム対応の民間認証局お問い合わせ一覧】

http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/agencylist.html

3. ブラウザの設定

新方式(脱 Java 方式)は、接続先の電子入札システム URL が変わります。URL の変更 に伴い、InternetExplorer の信頼済みサイトに新しい URL を登録してください。

【信頼済みサイトの設定】

クリックします。

以下の手順にて、信頼済みサイトの登録を行ってください。

(1)「Internet Explorer」を起動し、ツールメニューから[インターネットオプション]①を

(A) <u>ツール(T)</u> ヘルプ(H) 間覧履歴の削除(D)... Ctrl+Shift+Del InPrivate ブラウズ(I) Ctrl+Shift+P エンタープライズ モード(R) 追跡防止を有効にする(K) ActiveX フィルター(X) 接続の問題を修正(C) 最終閲覧セッションを再度開く(S) サイトをアプリ ビューに追加(A) ダウンロードの表示(N) Ctrl+J ポップアップ ブロック(P) Windows Defender SmartScreen フィルター(T) メディア ライセンスの管理(M) アドオンの管理(A) 互换表示設定(B) このフィードの受信登録(F)... フィード探索(E) パフォーマンス ダッシュボード Ctrl+Shift+U F12開発者ツール(L) OneNote Linked Notes Send to OneNote インターネットオプション(0) (1)

(2) [セキュリティ]タブ①の[信頼済みサイト]②を選択し、[サイト]ボタン③をクリック します。

インターネット オブション	?	×
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設	Ē	
セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。		
🔮 🔮 🗸 200		
インターネット ローカル イントラネッ 信頼済みサイト 制限付きサイ	۲ト	
		মি
信頼済みサイト		Ĭ
このゾーンには、コンピューターやファイルに損害を与えない	(卜(S)	
と信頼している Web サイトが含まれています。		
このゾーンに属する Web サイトがあります。		
このゾーンのセキュリティのレベル(L)		
このゾーンで許可されているレベル: すべて		
Ф		
- 安全でない可能性のあるコンテンツをダウンロードする前に警	告します	•

(3) [この Web サイトをゾーンに追加する]の入力欄①に以下の URL を入力し[追加]ボタン ②をクリックします。

https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp (電子入札のみ使用する場合はこちらのみ) https://www.epi-cloud.fwd.ne.jp

[Web サイト]欄③に追加した URL が表示されたことを確認し、[閉じる]ボタン④をク リックします。

信頼済みサイト	×			
このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾーンの Web サイトす べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。				
この Web サイトをゾーンに追加する(<u>D</u>): ① (2 https://www.epi-cloud.fwd.ne.jp) 追加(<u>A</u>))]			
Web サイト(<u>W</u>):				
https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp 3				
✓ このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:)を必要とする(S)				
(4) 閉じる(<u>C</u>))			

※以上で信頼済みサイトの登録は完了です。 新しいパソコンにてご利用になる場合は、以降の設定も行ってください。

(4) インターネットオプション画面にて「信頼済みサイト」を選択し、[レベルのカスタマ イズ]ボタン①をクリックします。

インターネット オプション	?	×			
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続	プログラム 詳細設定				
セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してくだ	さい。	_			
🥥 🗳 🗸	\odot				
インターネット ローカル イントラネッ 信頼済みサイ ト	ト 制限付きサイト				
信頼済みサイト	#16(5)				
このゾーンには、コンピューターやファイルに損害を と信頼している Web サイトが含まれています。	与えない りょう (10)	-			
このゾーンに属する Web サイトがあります。 このゾーンのヤキュリティのレベル(L)					
このゾーンで許可されているレベル: すべて					
- +					
安全でない可能性のあるコンテンツをタ キャック Active ソコントロールはダウン	ダウンロードする前に警告します	•			
- 一 - 木岩石の ACUVEA コノドロールはアソノロードされるせん。					
□ 保護モードを有効に <mark>する (Internet Explorer の再起動が必</mark> 要)(P)					
① レベルのカスタマイズ(C) 既定のレベル(D)					
すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(R)					
ОК	キャンセル 適用	(A)			

(5) [ポップアップブロックの使用]を[無効にする]①に変更し、[OK]ボタン②をクリ ックします。

セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン	×
- 設定	
ファイルのドラッグ/ドロップ、またはコピー/貼り付け	,
〇 ダイアログを表示する	
○ 無効にする	
● 有効にする	
📄 ページの自動読み込み	
○ 無効にする	
● 有効にする	
<u> ポップアップ ブロックの</u> 使用	
 ● 無効にする (1) 	
○ 有効にする	
」 より権限の少ない Web コンテンツ ゾーンの Web サイトがこのゾーンに移動で	
○ タイアロクを表示する	
● 有効にする	
□ レカシ ノイルターをレンタリンクする	
	,
< >>	
*コンビューターの再起動後に有効になります	
カスタム設定のリセット	
リヤット先(R): 由 (研究) U セット(F)	
τ (μ.μ.) V (μ.μ.)	
OK キャンセル	
	_

(6) インターネットオプション画面の[詳細設定]タブ①をクリックします。
 [セキュリティ]の[TLS1.2の使用]②にチェックを入れます。
 [OK]ボタン③で画面を閉じてください。

(すでにチェックが入っている場合は、×ボタンで閉じてください。)
インターネットオブション (1) ? ×
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定 設定
✓ エンコードされたアドレスについて通知パーを表示する □ エンコードされたアドレスを常に表示する ▲ セキュリティ ✓ DOM ストレージを有効にする □ Internet Explorer でアクセスしたサイトにトラッキング拒否要求を送信す ✓ POST の送信が POST を許可しないゾーンにリダイレクトされた場合に等 ○ SSL 3.0 を使用する ✓ TLS 1.1.0 を使用する ✓ TLS 1.2 の使用 ② Windows Defender SmartScreen を有効にする ✓ サーバーの証明書失効を確認する* ✓ ダウンロードしたプログラムの署名を確認する
*コンピューターの再起動後に有効になります 詳細設定を復元(R)
Internet Explorer の設定を既定の状態にリセットします。 リセット(S)
ブラウザーが不安定な状態になった場合にのみ、この設定を使ってください。
3 OK キャンセル 適用(A)

設定は以上です。

(補足).NET Framework のバージョン確認方法

.NET Framework のバージョンは、ご利用の OS により確認方法が異なります。

①Windwos8.1の場合

「コントロールパネル」-「プログラムのアンインストール」の一覧表示よりご確認ください。

②Windows10 の場合

Windows10 では画面上より確認することができず、レジストリエディタで確認をします。 レジストリエディタは設定を変更すると不具合が発生する可能性もあるため、どうしても バージョンの確認をしなければならない場合のみ行ってください。

(1)スタートメニューの[ファイル名を指定して実行]を選択し、「regedit」と入力し、[OK]を選択します。(regedit を実行するには管理者権限が必要です。)

(2)レジストリ エディターで、次のサブキーを開きます。
 HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥NET Framework Setup¥NDP¥v4¥Full
 ※Full サブキーが存在しない場合は、.NET Framework 4.5 以降はインストールされていません。

(3)名前「Release」、型「REG_DWORD」 のデータを確認します。括弧で記載された番号が バージョンと対応していますので、下記表より確認をしてください。 表に記載のキーが存在しない場合は、.Net Framework4.5以降はインストールされていま せん。

AX Net Fidmework V/ · · · · · · · ·	1X Ne	t rramework	シリハーショ	イ刈心衣
-------------------------------------	-------	-------------	--------	------

値の内容	対応するバージョン	値の内容	対応するバージョン
378389	.NET Framework 4.5	394806	.NET Framework 4.6.2
378675	.NET Framework 4.5.1	460798	.NET Framework 4.7
378758	.NET Framework 4.5.1	460805	.NET Framework 4.7
379893	.NET Framework 4.5.2	461308	.NET Framework 4.7.1
393295	.NET Framework 4.6	461310	.NET Framework 4.7.1
393297	.NET Framework 4.6	461808	.NET Framework 4.7.2
394254	.NET Framework 4.6.1	461814	.NET Framework 4.7.2
394271	.NET Framework 4.6.1	528040	.NET Framework 4.8
394802	.NET Framework 4.6.2	528049	.NET Framework 4.8